

I ダイバーシティ推進センターについて

1. 長崎大学におけるダイバーシティ推進の基本方針

令和3年度に基本方針の内容を更新し、新たな行動計画及び数値目標の達成に向けて、取組を進めてまいりました。本センター長が全学会議において現状を報告するとともに、更なる取組への協力を依頼しました。

長崎大学におけるダイバーシティ推進の基本方針

－「長崎大学第3期・第4期中期計画」及び「女性活躍推進のための一般事業主行動計画」の目標の達成に向けて－

令和3年4月23日 教育研究評議会で承

長崎大学は、男女共同参画をさらに一歩進め、ダイバーシティの尊重と推進を、大学の持続的発展のために必須の戦略として位置づけ、そのための基本方針と行動計画を以下のように掲げます。

I. ダイバーシティ推進の基本方針

1. ダイバーシティの意識の醸成

「長崎大学においては、あらゆる人の個性と能力が評価され、その個性と能力が教育研究の領域で活かせる大学を実現する」ことを学長自らが発信することにより、長崎大学の教職員に対して、ダイバーシティの正しい理解と多様性を尊重する社会人としての意識の醸成を促します。

教育研究の世界にも、無意識の差別・偏見が数多く存在し、とりわけ、性別に関する無意識の差別の問題は教育研究の進歩を著しく阻害するものです。教職員は、固定的な性別役割分担意識から脱却し、自ら男女共同参画を実践し、持続可能性のある男女の共生を可能にする社会づくりに貢献します。

教職員の就業環境を著しく損なうハラスメントのほか、人としての尊厳を侵害する行為の防止・対策に真摯に取り組み、育児や介護などにより時間的な制約を持つ人、障がいをもつ人や性的マイノリティなどにより生きづらさを感じている人への配慮ができ、仕事に専念できる環境を整えます。

2. ワークライフシナジーを生み出す環境の整備

教職員のワークライフバランスを実現することで、長崎大学で働く全ての人の心身の健康を保持します。そして、仕事と生活の充実がシナジー効果を生み出し、多様で優秀な人材にとって魅力ある環境を作り上げます。

3. 採用・育成・登用における男女共同参画の実現

教職員において、職位が上がるほど女性の比率が低い現状を認識し、職位別の男女比率の改善に積極的に取り組む必要があります。また、教育・研究職及び大学や部局の管理運営業務における女性の参画拡大はダイバーシティ戦略として重要です。

長崎大学は、性別に関わる潜在的な偏見がなく、意思決定のできる立場に女性の参画を進めることが喫緊の課題であることを理解するとともに、男女構成のバランスを考慮した、女性教職員の採用・育成による上位職（教授・准教授）及び管理職への登用を積極的に行い、大学運営における男女共同参画を実現します。

II. ダイバーシティ推進のための行動計画

1. 全学における行動計画

長崎大学は、「長崎大学の第3期・第4期中期計画」及び「女性活躍推進のための一般事業主行動計画」（令和3年4月23日決定）を踏まえて、ダイバーシティ推進センターを中心に、上記の3つの基本方針の達成に向けて役員及び教職員が一丸となってダイバーシティの推進に取り組んでいきます。

2. 学域・部局における行動計画

各学域は、「長崎大学の第3期・第4期中期計画」並びに「女性活躍推進のための一般事業主行動計画」を踏まえて、学域ごとの行動計画及び数値目標を明示し、それを達成すべく努力します。各部局は、学域ごとの数値目標達成に向け、部局内に男女共同参画を推進するための組織を設置して、部局の事情を勘案し将来設計を見据えた女性教員の採用と登用に向けた部局ごとの行動計画及び数値目標を明示し、それを達成すべく努力します。特に、女性上位職（教授・准教授）のいない、もしくは顕著に少ない部局においては、その解消に努めます。

学域及び部局における行動計画は、2021年度から2024年度までの4か年を実施期間として、年度ごと学域ごとに行動計画及び数値目標を設定し、進捗状況を学域長より学長に報告することとし、2022年度の間時点一度評価します。

2. ダイバーシティ推進センターの体制

ダイバーシティ推進センターは、平成27年9月1日、センター名称を「男女共同参画推進センター」より改称しました。

センターでは、長崎大学で働き、学ぶ教職員・学生が、それぞれの能力を十分に発揮し、働き、学びやすい環境を整え、ダイバーシティマネジメントを推進することを目的に活動しています。

平成27年度「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」事業に採択され、新たにコーディネーター、介護コンシェルジュを配置し、女性研究者の研究力向上・上位職登用及び仕事と育児・介護の両立に向けた取組等、本学教職員のワーク・ライフ・バランス環境実現に向けた取組を展開しました。

さらに、令和元年度「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に採択され、上記特色型の取組に加え、特に女性研究者がキャリアアップしやすい環境作りに注力し、海外派遣を支援することで女性研究者の研究力向上・上位職への積極登用に向けた取組を行っています。

センター内施設には、学会をはじめ、学内での各種催しの際、託児室として利用できるプレイルームがあり、930冊の図書（幼児・児童・一般）・DVD、子ども用トイレも完備しています。プレイルームは、会議や各種セミナー、面談、茶話会などにもご利用できます。

授乳室として対応できるお部屋や、フィッティングボードやおむつ替え対応、かつオールジェンダーが利用できる「だれでもトイレ」も設置しています。必要の際にはご利用ください。

また、平成29年4月1日から、内閣府による「企業主導型保育事業（整備費・運営費）」の助成を受け、文教キャンパス内に「長崎大学文教おもやい保育園」を設置しました。

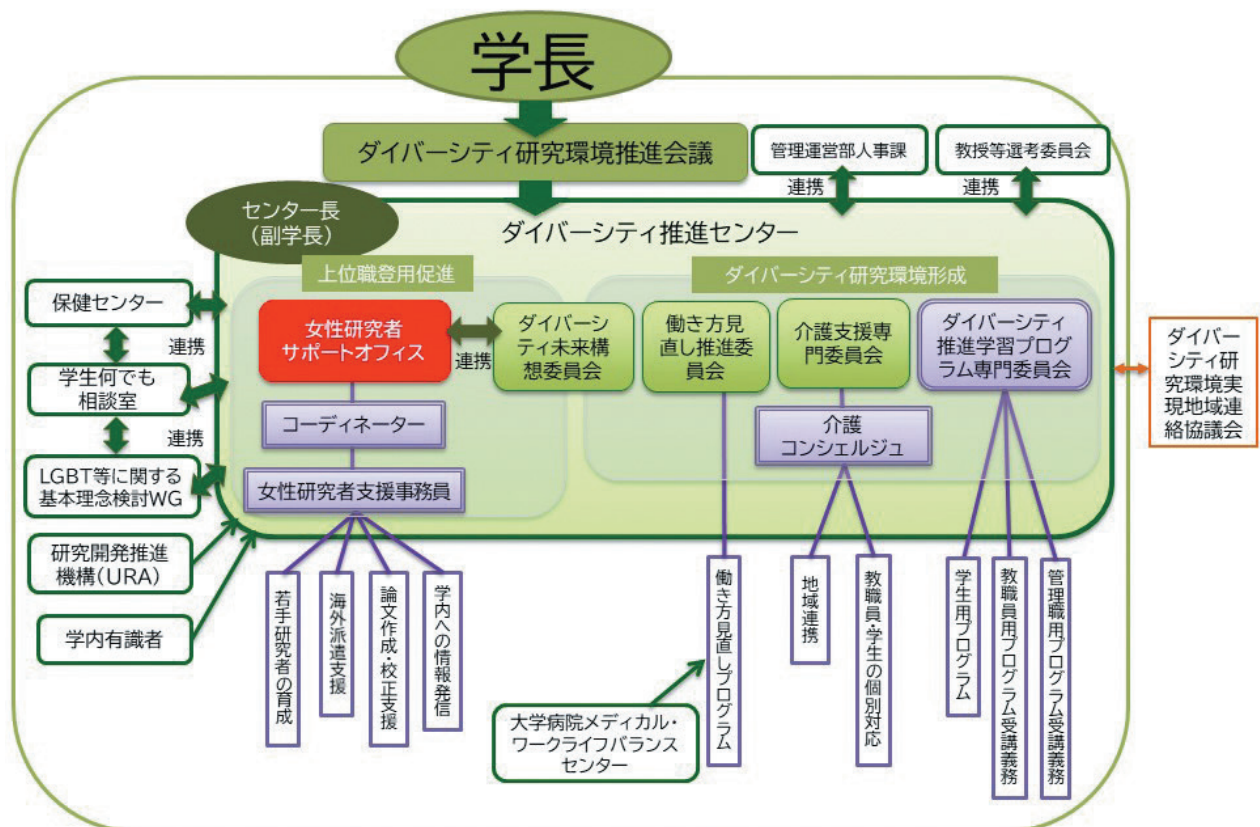


ダイバーシティ推進センター外観

<事業概要>

- | | |
|---|--|
| <p>I. 研究支援・ライフイベントサポートプログラム
(テクニカルスタッフ、教育・研究サポート人材バンク、リスタートアップ研究費など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞 <p>II. 仕事と育児の両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学文教おもやい保育園 ・おもやいキッズ (学内学童保育) ・ライフイベントサポートプログラム ・個別コンサルティング <p>III. 仕事と介護の両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事と介護の両立セミナー ・ケアラーサポーター育成研修 ・ケアラーズ交流会 (介護者が語り合う場) ・ライフイベントサポートプログラム ・個別コンサルティング | <p>IV. 研究者ネットワーク構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性研究者ネットワーク (オンラインサロン) ・交流会 (オンラインカフェ) <p>V. 働き方見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークスタイルイノベーション (働き方見直しプログラム) <p>VI. ダイバーシティ研究環境の意識改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ推進学習プログラム <p>VII. 女性研究者の採用及び上位職登用推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性研究者サポートオフィス ・女性研究者のサポートプログラム <ul style="list-style-type: none"> ▶ 海外派遣支援制度 ▶ 英語論文等作成支援制度 |
|---|--|

<実施体制>



＜事業の枠組＞

ダイバーシティ研究環境推進会議

長崎大学学長、理事、副学長、学長特別補佐、ダイバーシティ推進センター長で構成され、仕事（研究）と介護の両立を当然の姿と考える大学の方針を宣言すると同時に、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」事業を遂行するために学長ならびに執行部主導の迅速な意思決定を行う。

ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会

長崎県（長寿社会課）、長崎市（高齢者すこやか支援課）、長崎県医師会、長崎市医師会、長崎市社会福祉協議会、長崎市老人福祉施設協議会、長崎市介護支援専門員連絡協議会、長崎市地域包括支援センター連絡協議会および長崎大学ダイバーシティ推進センター介護支援専門委員会の委員で構成され、介護に関する情報共有や介護者のサポートを行うため地域との連携方法を検討しながら、地域における介護を取り巻く環境の整備と、更なる地域発展に寄与することを目的としている。

ダイバーシティ推進センター運営委員会

ダイバーシティ推進センター長・副センター長・4委員長・各部局からの教員・ダイバーシティコーディネーター・介護コンシェルジュ・管理運営部長・人事担当者等で構成され、センターの運営に関する審議・決定を行う。

ダイバーシティ未来構想委員会

ダイバーシティ推進に関心を有する各部局の委員から構成され、ダイバーシティ推進や女性研究者支援に関する提案や取組を行う。

介護支援専門委員会

学内教職員で介護に関する有識者や経験者、保健センター所属のカウンセラー、介護コンシェルジュにより構成され、学内に向けた仕事と介護の両立に関する組織的な計画推進と、「仕事と介護の両立セミナー」「ケアラーサポーター育成研修」「ケアラーズ交流会」「介護通信」の実施について企画・検討を行う。

働き方見直し推進委員会

学内の推進委員から構成され、長崎大学教職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境の実現に資するため、長崎大学ワークスタイルイノベーションの全学的な推進を行う。

ダイバーシティ推進学習プログラム委員会

ダイバーシティ推進に関心を有する関係部局の委員から構成され、ダイバーシティ推進の研究環境を実現するため、学習プログラムの開発及びマネジメントを行う。

3. 事業の枠組

3-1 ダイバーシティ研究環境推進会議

ダイバーシティ研究環境推進会議構成員

<～令和5年9月30日>

河野茂（議長・学長）、福永博俊（理事）、平野浩之（理事・事務局長）、森口勇（理事）、永安武（理事）、伊東昌子（理事）、田中健一（理事）、才木邦夫（理事）、井上徹志（副学長）、中村典生（副学長）、浜田久之（副学長）、山本郁夫（副学長）、泉川公一（副学長）、松井史郎（副学長）、吉田ゆり（副学長）、柴田裕一郎（副学長）、中山守雄（副学長）、小林透（副学長）、渡部康一（学長特別補佐）、冨田彰秀（学長特別補佐）、渡辺知保（学長特別補佐）森田公一（学長特別補佐）

<令和5年10月1日～>

永安武（議長・学長）、森口勇（理事）、平野浩之（理事）、中村典生（理事）、西田教行（理事）、伊東昌子（理事）、田川伸一（理事）、才木邦夫（理事）、吉田ゆり（副学長）、井上徹志（副学長）、蔣宇静（副学長）、山本郁夫（副学長）、松井史郎（副学長）、安武敦子（副学長）、柴田裕一郎（副学長）、森田公一（学長特別補佐）渡部康一（学長特別補佐）、金子聰（学長特別補佐）

ダイバーシティ研究環境推進会議開催記録

第1回 ダイバーシティ研究環境推進会議

日時 令和5年7月21日（金）

（協議事項）

なし

（報告事項）

1. 長崎大学女性活躍推進の進捗状況について
2. 「女性活躍・男女共同参画の重点方針」（女性版骨太の方針2023）について
3. 「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」の概要と長崎大学の対応について
4. 長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞について
5. ダイバーシティ推進学習プログラムの受講集計の報告について
6. 第14回九州・沖縄アイランド女性研究者支援シンポジウム in 長崎大学

第2回 ダイバーシティ研究環境推進会議

日時 令和6年3月15日（金）

（協議事項）

なし

（報告事項）

1. 長崎大学女性活躍推進行動計画とその進捗状況
2. 女性教員比率向上のおよび上位職登用に向けた教員選考に関する現状
3. ダイバーシティ推進学習プログラムの受講状況
4. 「男性育休取得促進宣言」について

3-2 ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会

ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会構成員

井口茂（議長・長崎大学生命医科学域（保））、山口香織（長崎県）、前田裕子（長崎市、～令和5年8月）、武分和歌子（長崎市、令和5年9月～）、藤井卓（長崎県医師会）、土屋知洋（長崎市医師会）、宮本友和（長崎市社会福祉協議会）、石司有理子（長崎市老人福祉施設協議会）、大町由里（長崎市介護支援専門員連絡協議会、～令和5年8月）、田中秀和（長崎市介護支援専門員連絡協議会、令和5年9月～）、榊寿恵（長崎市地域包括支援センター連絡協議会）、吉田ゆり（長崎大学ダイバーシティ推進センター、～令和5年9月）、安武敦子（長崎大学ダイバーシティ推進センター、令和5年10月～）、内野睦美（長崎大学ダイバーシティ推進センター）

ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会 開催記録

第1回 ダイバーシティ研究環境実現地域連絡協議会

日時 令和6年3月18日（月）13：00～14：00

（委員紹介）

（協議事項）

1. 意見交換「ケアラー支援のこれまでとこれから」

（報告事項）

1. 令和5年度ダイバーシティ推進センター介護事業報告
2. 令和6年度以降のダイバーシティ推進センターの組織について
3. その他

3-3 ダイバーシティ推進センター運営委員会

ダイバーシティ推進センター運営委員会構成員

吉田ゆり（委員長・ダイバーシティ推進センター、～令和5年9月30日）、安武敦子（委員長・ダイバーシティ推進センター、令和5年10月1日～）、中島ゆり（ダイバーシティ推進センター）、井口茂（生命医科学域（保））、門脇知子（生命医科学域（歯））、荒川修（総合生産科学域（水））、河村有教（人文社会科学域（多））、都田真奈（生命医科学域（薬））、迎寛（病院）、角美佐（生命医科学域（歯））、澤井照光（生命医科学域（保））、原哲也（生命医科学域（医））、西山雅也（総合生産科学域（環））、宮下茂（人文社会科学域（教））、南森茂太（人文社会科学域（経））、大嶺聖（総合生産科学域（工））、酒井智弥（総合生産科学域（情））、田島修（管理運営部）、山口真邦（管理運営部人事課）、草村俊昭（管理運営部人事課）、村山悦朗（管理運営部人事課）、矢内琴江（ダイバーシティ推進センター）、内野睦美（ダイバーシティ推進センター）、末永萌久美（ダイバーシティ推進センター）

ダイバーシティ推進センター運営委員会 開催記録

第1回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和5年5月18日（木）13：15～13：50

（協議事項）

1. 令和5年度事業概要について

（報告事項）

1. ダイバーシティ推進学習プログラムについて
2. 介護関係事業について
3. 夏休み期間中の学童保育について
4. 第14回九州・沖縄アイランド女性研究者支援ネットワークシンポジウムの開催概要について
5. 令和5年度ダイバーシティ推進センター運営委員会開催日について

第2回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和5年7月6日（木）13：15～14：17

（報告事項）

1. ダイバーシティ推進センター研究紀要の原稿募集について
2. 第8回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞の募集について
3. 「ダイバーシティ推進学習プログラム」の学習効果の分析結果について
4. 仕事と介護の両立セミナー（SDセミナー）（8月30日、9月14日）
5. 第14回九州・沖縄アイランド女性研究者シンポジウム（SDセミナー）（9月7日）
6. 介護通信について
7. 仕事と介護の両立サポート相談会について
8. 「男性育休推進研修」サービスの案内について

第3回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和5年10月5日（木）13：16～13：37

（報告事項）

1. 第8回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞について
2. SD研修の開催について
3. 科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（女性リーダー育成型）の審査結果について
4. 夏休み期間の学童保育について

第4回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和5年12月7日（木）13：15－13：23

（協議事項）

1. 長崎大学ダイバーシティ推進センター規則の一部改正について

（報告事項）

1. 第8回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞について

2. ダイバーシティ推進学習プログラムの受講促進について

3. 大学共通テスト時の一時保育について（1月13日、14日）

第5回 長崎大学ダイバーシティ推進センター運営委員会

日時 令和6年2月1日（木）13：15－14：15

（協議事項）

1. 令和6年度ダイバーシティ推進センター事業計画について

2. 令和6年度ダイバーシティ推進センター運営委員会開催日について

3. ライフイベント支援専門委員会要項の制定について

（報告事項）

1. 病院の働き方改革シンポジウム（2月28日開催）について

2. 女性研究者座談会（3月開催）について

3. 国立大学経営改革促進事業について

3-4 ダイバーシティ未来構想委員会

ダイバーシティ未来構想委員会構成員

門脇知子（委員長・生命医科学域（歯））、中島ゆり（ダイバーシティ推進センター）、辻麻由美（生命医科学域（保））、赤澤祐子（生命医科学域（医））、作田絵里（総合生産学域（工））、佐々木規子（生命医科学域（保））、昔宣希（総合生産学域（環））、寺原雅子（工学研究科）、藤田和歌子（生命医科学域（医））、森野美央（人文社会科学域（教））、吉田朝美（総合生産学域（水））、吉田さくら（生命医科学域（薬））、矢内琴江（ダイバーシティ推進センター）、オブザーバー：吉田ゆり（ダイバーシティ推進センター、～令和5年9月30日）、安武敦子（ダイバーシティ推進センター、令和5年10月1日～）

ダイバーシティ未来構想委員会会議 開催記録

第1回 ダイバーシティ未来構想委員会

日時 令和6年1月11日（木）14：00～15：00

（協議事項）

1. オンラインカフェ（3月8日）開催予定の企画について
2. 「長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞」の審査について
3. 来年度の活動について
4. その他

（報告事項）

なし

（その他）

1. JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」に関してのご意見募集

第2回 ダイバーシティ未来構想委員会

日時 令和6年3月26日（火）13：00～14：00

（協議事項）

1. ウェルカムカフェについて
2. その他

（報告事項）

なし

3-5 介護支援専門委員会

介護支援専門委員会構成員

井口茂（委員長・生命医科学域（保））、川下由美子（生命医科学域（歯））、富永ちはる（保健センター）、福山隆雄（人文社会科学域（教））、松尾孝文（学生支援部）、山口秀喜（人文社会科学域事務部 経済学事務課）、吉田浩二（生命医科学域（保））、吉田ゆり（ダイバーシティ推進センター、～令和5年9月）、安武敦子（ダイバーシティ推進センター、令和5年10月～）、内野睦美（ダイバーシティ推進センター）

介護支援専門委員会会議 開催記録

第1回 介護支援専門委員会

日時 令和5年5月30日（火）10：00～11：00

（協議事項）

1. 介護通信について

（報告事項）

1. 令和5年度介護に関するイベント・取組について
2. その他

第2回 介護支援専門委員会

日時 令和6年2月9日（金）10：00～11：00

（協議事項）

1. その他

（報告事項）

2. 令和5年度介護に関する事業報告
 - ・仕事と介護の両立セミナー
 - ・ケアラーサポーター育成研修
 - ・ケアラーズ交流会
 - ・介護通信
 - ・介護支援専門委員会について
3. その他

3-6 働き方見直し推進委員会

働き方見直し推進委員会構成員

吉田ゆり（委員長・ダイバーシティ推進センター ～令和5年9月30日）、安武敦子（委員長・ダイバーシティ推進センター、令和5年10月1日～）伊藤真由美（病院事務部）、大嶽有史（病院事務部）、梶聖悟（工学研究科）、門脇知子（生命医科学域（歯））、草村俊昭（管理運営部人事課）、鈴木慶子（人文社会科学域（教））、染しおり（病院看護部）、中尾陶奈（生命医科学域・研究所事務部）、野崎陽子（病院総務課（企画・法規））、南貴子（病院メディカル・ワークライフバランスセンター）、森野美央（人文社会科学域（教））、矢内琴江・内野睦美（ダイバーシティ推進センター）

働き方見直し推進委員会会議 開催記録

第1回 働き方見直し推進委員会

日時 令和5年7月7日（金）14：15～14：45

（報告事項）

1. 令和5年度ワークスタイルイノベーションについて
2. 男性育休研修定額サービスの導入について

（その他）

3-7 ダイバーシティ推進学習プログラム専門委員会

ダイバーシティ推進学習プログラム専門委員会構成員

中島ゆり（委員長・ダイバーシティ推進センター）、前原由喜夫（人文社会科学域（教））、バーニック ピーター ジョン（障がい学生支援室）、北村史（総合生産科学域（情））、矢内希梨子（保健センター、令和6年1月～）、矢内琴江（ダイバーシティ推進センター）、オブザーバー：安武敦子（ダイバーシティ推進センター、令和5年10月～）

ダイバーシティ推進学習プログラム委員会会議 開催記録

第1回 ダイバーシティ推進学習プログラム委員会

日時 令和5年11月16日（木）13：00-14：00

（協議および報告事項）

- (1) ダイバーシティ推進学習プログラムの受講状況およびIAT.アンケートの結果について
- (2) ダイバーシティウィークについて
- (3) 令和6年度SDセミナーのテーマについて
- (4) ウィスコンシン大学マディソン校の潜在的バイアス・ワークショップについて
- (5) その他